

食物栄養学科の先生にインタビュー!!

今回のゲストは森山洋美先生です! 1年次は応用栄養学、2年次は栄養指導論Iなどを教えていただいています

ご出身はどこですか?

深浦町です。7歳までいて途中から弘前に引っ越しました現在の住まいも弘前です

毎日通っているのですか?

通勤で大体1時間前後かかります。弘前から通ってらっしゃる先生多いんですよ



たくさんお話ししてくださいました!

好きな食べ物は?

お寿司とエビです!お寿司「の」海老
じゃなくて
お寿司「と」エビです(笑)

お寿司の中では何が好きですか?

マグロの赤みとかカツオとか
漬け物が好きです

逆にこれは食べられないというのは?

意外だと思われるんですけど
バナナとスイカが苦手です
実はラーメンも苦手なんですけど
黄色くなるかんすいの味が好きじゃなかったんですが
最近ちょっと克服しています

ご趣味はなんですか?

色々ありますが読書と旅行です

旅行はどこに行った
事がありますか?

いろんなところに行きました
カナダとか韓国とかイギリスに行きました
海外に行くことも好きなんですけど
日本国内も行った事がないところに行きたいな
と思っています

休日はどんなことをして過ごしていますか?

掃除をしたり録画しておいたものを見たり
日頃の弁当のおかずの作り溜めなどしています

どんなジャンルの音楽を聞きますか?

色々です!BUMP OF CHICKENとか好きです
YouTubeで「リラックス」と検索して
ランダムに聞く事が多いです
本当に疲れている時は歌詞がないものを聴いたりします

→ つぎのページへ
『どうして栄養士・管理栄養士になろうと思ったの?』

Q. 栄養士や管理栄養士になろう
と思ったきっかけは何ですか？

学校給食の栄養士になりたいなと思っていました。子供の頃、好き嫌いが多くて給食を食べられなかったんです。なので美味しい給食を作りたいなって思ってしまったんですけども、公務員だということを知らずに目指したのでなんか上手くいなくて(笑)
最初は病院に勤めることになりました。

Q. 先生は今までにどんなご経験をされていますか？

大学院の時は「子供のクッキングに関する研究」をしていたんですけども、過去に高齢者施設の栄養士もしていた事があったので学校に来てからフレイルや地域の高齢者の健康づくりとかの研究もしています。フィールドワークとして子供の食育を主にやっているんで個人的には地域に出かけたり実際に机に向かって何か書いたりというよりは保育園に行ったり実際に高齢者のところに行ったりしてお話したり一緒に何かする事が好きです。人とお話ししたり人が何かしているのを見るのが好きです。

Q. 先生になろうと思ったきっかけは何ですか？

最初は先生になろうと思ったわけじゃないんです。ずっと病院とか高齢者施設の栄養士をしていて、たまたま何かの研修会で、この学校の先生に「助手を募集しているんだけど応募してみない？」と声をかけてもらって今に至ります。初めのうちは戸惑うことや慣れないことで大変でした。

Q. 様々なご経験のなかで
印象的だったことはありますか？

食育やフレイルの予防教室などをやっていて「ありがとう」「楽しかったよ」「楽しかったからまた来た」という言葉がすごく励みになると、大人の方だと「お家でもやってるよ」って言われるのがすごく嬉しい。話ちゃんと聴いてくれたんだとか参考になったんだとか自分の言ったこととかやった講座が役に立ったんだと思うとすごく嬉しいです。

Q. 食物栄養学科の学生の
印象を教えてください

少し大人しいかもしれないけど、みんな真面目で一生懸命だなと思います。
みんなが「前に前に」ってタイプではないかもしれないけど、一人一人が自分の考えを持って一生懸命やっているなって分かるし、その頑張りをちゃんといろんな形にして表してくれているんじゃないかなと思います。

Q 学生と接する上で楽しいなと
思う瞬間はありますか？

色々お話ししてくれるのも楽しいですし、例えば特研と一緒に研究を進めてこういう風に考えているんだなと考えがわかったときやちょっとお話しするのも楽しいです。あ 頑張っているんだな というのが見えるとすごく嬉しいです。

Q 今、どのように学生と向き合っていますか？

私が皆さんに望むことは、相手のことを思い描ける栄養士さんになって欲しいなと思っています。給食でも対象者に合わせたりだとか何か栄養指導するときでもそういう風な背景があるんだろう、どうゆうことを考えているんだろうというも対象者のことをちゃんと理解して、それに沿った対応ができる人になって欲しいなと思っていますので、技術もですけど人としてこういう風に振る舞って欲しいな っていうのを思いながら。だから相手を思って何かをして欲しいなと思っています。

Q. 食物栄養学科の学生、これから入学してくる人に
メッセージをお願いします。

栄養士って献立作る人ってイメージがあるかも知れないけれども、それだけじゃなくて体の中のこととかめんどくさいことも勉強するかも知れないけれども、でもそれが全部仕事に帰ってくるし、自分のやった仕事で人に「ありがとう」や「よかったよ」って喜んでもらえたり感謝してもらえる仕事ではあると思います。大変なこともあるんだけど人に喜んでもらえる経験ができるすごくいい仕事だと思うので、ぜひ頑張って栄養士を目指して欲しいなと思います。また、その勉強しに食物栄養学科に来て欲しいなと思います。



「子どもたちがくれたもの」を
大事そうに手に取る森山先生